第44号 平成27年11月16日 **発 行**

「市民活動情報紙なると」編集委員会

市民活動情報紙なると

鳴門市ボランティアセンター・

鳴門市ボランティア連絡協議会

6 685−7170

鳴門市市民協働推進課

8 684-1200

秋本番、市民手づくりの祭典 鳴門市内で展開!

◆2015鳴門市友好コスモス祭り

友好コスモス祭りが10月3日から11月8日にかけて開催されました。

今年は夏の長雨のためか、各所で開花時期がいつより遅く、接待所にあたっているみなさんも設定時期に間にあうのだろうかと心配されていましたが、期間の中盤を過ぎる頃から、その可憐で凛とした姿で咲き誇り、毎年のコスモス祭りを楽しみにしている多くの人々の期待に見事に応えてくれました。関係者のみなさま本当にご苦労様でした。



鳴門ウチノ海総合公園内お花畑



JA 大津松茂本所前基幹農道

◆第14回鳴門のまつり



高島子ども御輿と黒崎子ども御輿の合同演技

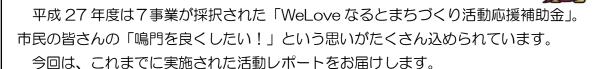
平成27年10月18日(日)、鳴門ウチノ海総合公園で、第14回鳴門のまつりが開催されました。当日は、雲一つない絶好の祭り日和となり、同時開催の第13回子どものまちフェスティバルが今回はじめて、鳴門のまつりと同じ午前10時開始となったこともあり、用意した臨時駐車場がたちまち満杯になるほどの盛況となり、約1万人の来場者が訪れました。

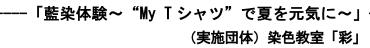
訪れた人たちは鳴門市内のそれぞれの地域で受け継がれてきた、獅子舞やお御輿、廻り踊りなどの演技を楽しく鑑賞していました。

お昼には子どもたちが大好きな、ゆるキャラが登場するなど、同時開催された子どものまちフェスティバルと合わせ、家族連れで楽しめる 3 世代交流が図れる工夫も定着してきました。前日から準備に当たり、当日も駐車場や場内整備にあたってくれた主催者である自治振興連合会をはじめボランティア鳴門西、婦人連合会やその他多くの関係者のみなさんの協働の力により、充実した一日となりました。

We Love なると

まちづくり活動応援補助金 活動レポート





日 時: 平成 27 年 6 月 21 日(日)、28 日(日)、 7 月 5 日(日)、12 日(日)

場 所:キョーエイ鳴門駅前店4階

初回は、阿波藍に関する講義やデザインの決定を行い、 2回目以降は実際に染色体験を行いました。幅広い年代の 方が参加され、完成した自分だけのオリジナル作品を手に、 みなさん笑顔を見せていました。



また、作品の展示会も行われ、来場者は美しい作品に見入っていました。

----「新池川ふれあい健康ウォーク事業~しゃべって・笑って・いきいきウォーキング~」----

(実施団体) 新池川をきれいにする会 日 時: 平成 27 年 5 月 17 日(日) ~現在活動中

場所:新池川周辺、渦潮ふれあい館

ノルディックウォークや健康に関する講習会を定期的に開催 し、市民の健康増進を図っています。講習を受講後、自分の時間 を活用して、ノルディックウォークを継続する人が増えており、 活動は広がりを見せています。今後も市民の健康増進や体力向上 のためのプログラムを計画しています。



- 「グラウンド・ゴルフ事業」-

(実施団体) 瀬戸グラウンド・ゴルフクラブ

日 時: 平成27年11月1日(日)、12日(木)

場 所:瀬戸小学校グラウンド

高齢者の健康増進と小学校の児童等との交流を深め、地域コミュニティの活性化を目的として、グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。グラウンドには子どもたちや地域の方々の笑顔が溢れ、活気ある大会となりました。



健康な身体づくり、そして地域の絆づくりのために、これからも事業を継続していく予定です。

http://www.city.naruto.tokushima.jp/contents/shiminkyodo/

---「ふれあい竹灯篭まつり〜歴史と文化の街道づくり〜」[.] (実施団体)歴史と文化の街道づくり推進委員会

日 時:平成27年11月3日(火·祝)~5日(木)

場 所:北灘東小学校、葛城神社への裏街道(旧の街道)

葛城神社へと続く裏街道に、明神小学校の児童が作った約200個の竹灯篭を飾り、ライトアップした街道を歩くイベントのほか、芋掘り体験、文化と音楽のプログラムなど、様々な催しが行われました。



学生や親子連れ、地域の方々など幅広い世代の方が訪れ、会場は活気に溢れていました。

We Love なるとデーの ~鳴門のためにできることをする日~

10月25日(日)から11月8日(日)にかけて、WeLove なるとデーが実施されました。この取り組みは、一人ひとりが鳴門のまちのためにできることを考え、できる範囲で活動することで、地域を見直すきっかけとし、ふるさとを愛する気持ちや社会貢献意識を高めることを目的としています。

今年もたくさんの市民の皆さんが鳴門のまちのことを考え、ふるさとに貢献したいとの思いで、積極的に活動に取り組んでくださいました。その活動の様子をご紹介します!





文化会館周辺の清掃活動



太極拳で介護予防

他にも…

- 岡崎海岸の清掃活動
- 図書館に本を贈るためのチャリティーバザー
- Naruto ジョイフル子ども音楽祭の開催
- なるとまちバルの開催
- ・ガン哲学外来・カフェ講演会の開催 など、様々な活動が行われました!



未来の子どもを守るかい

川村 俊子

1998 年 5 月 5 日ごみ問題より「未来の子どもを守るかい」を発足。

現在の大量生産・大量消費・大量廃棄型社会を (作ったのは私たちであり、支えているのも私た ち)変えるためには、それを作り、支えている私 たちの生活様式、意識、価値感、習慣が変わらな くてはならない(価値観の転換で習慣、行動は変 わる)。

ければ何も始まらない」と、「ごみ減らし隊」、「CO2CO2(コツコツ)減らし隊」、「生ごみリサイクルサロン」、「レジ袋ないデー」と、できることからコツコツとユニークな巻き込み型の活動を始め、徳島県環境アドバイザー、3R推進マイ

「誰かがするだろう」ではなく「誰かが始めな

スターとして啓発活動を続けています。

そして、地球環境・ごみ問題だけでなく、少子高齢化社会問題、青少年の引き起こす重大な事件、幼児虐待、増える心身症やストレスによる自殺等々、生活の身近な問題がいっぱいの社会に危機感を感じ、原因追及でなく、責任転嫁でもなく、事実を知り、一人ひとりができることから始め、力を合わせ、歪みを少しでも埋めたいと、心理・福祉の学び場、人と人が繋がれる処(地域のちっちゃな茶の間)の活動拠点を(2002. 9.20)造りました。



親子で Lovely たいむ リトミックで遊ぶ

そこは、子どもたちが健全に誕生して、心豊かに元気に育つ環境づくりを「優しさの中で元気になり戻く(自分らしく、楽しく)居られる学び舎」優元快舎(ゆうげんかいしゃ)とこちゃんKUと言います。

使い捨て社会を見直し、ごみ減量を目指し、 地球温暖化防止活動の実践・啓発に関することを行い、誰もが住み慣れた地域で少しでも 自分らしく安心して生活できるように、共助 の意識が育った温かい地域づくり、多世代の 人と人と繋がり、子どもたちの健全育成のお 手伝い、イベント参加性の'かい'です。「こころ豊かに、人と人が繋がり、たすけあう心 温かい人の和・元気な地域づくり」に参加し、 仲間になりませんか!

y.tokochanku@gmail.com

優元快舎とこちゃんKUというFB(フェイスブック)からか、"鳴との門"団体、ボランティアでイベントをご覧ください。

〒772-0011 鳴門市撫養町大桑島蛭子山 130番地 優元快舎とこちゃんKU

よろしくお願いします♪



そのままで笑~ぇんじょ 認知症予防に役立つゲームに興じる様子